

# 10月の衛研検査情報

## ～トピックス～

### 平成26年度 医動物・種類同定検査のまとめ（7～9月）

医動物担当では、人の健康を害し、人に不快感を与える昆虫、ダニ、寄生虫等の種類同定検査を行っています。昆虫類や節足動物等の種類を同定することによって、発生源、発生時期、人に対する害などが分かるため、効果的な対策を立てることにつながります。

**主な結果** 今回の種類同定検査件数は9件でした。内訳は昆虫類5件（カメムシ目1件、チョウ目1件、ハチ目3件）、その他の節足動物3件（クモ目2件、ダニ目1件）、その他1件でした。

### 食品中の動物用医薬品検査結果

微量汚染物担当では、食品中の動物用医薬品検査を行っています。今回は、平成26年4月から9月までに健康福祉局食品専門監視班が収去した畜産食品および収去または購入した魚介類の検査を行いました。本編ではその結果を報告しています。

**主な結果** 市内を流通している畜産食品30件と魚介類10件およびインターネットを通じて購入した魚介類8件を検査したところ、すべての項目で不検出でした。

### アレルギー物質を含む食品の検査結果

平成26年5月および8月に、健康福祉局食品専門監視班と瀬谷区福祉保健センターが、市内のレストラン、社会福祉施設、食品製造施設にて収去したアレルギー対応食などについて、卵、小麦、乳、そばの検査を行いました。本編ではその結果を報告しています。

**主な結果** 卵について16検体、小麦について8検体、乳について8検体、そばについて8検体を検査したところ、すべて陰性でした。

### 衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



**主な結果** 平成26年9月は、デング熱・デング出血熱、B群レンサ球菌感染症、クロストリジウム・デフィシル感染症に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は137,852件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。